

市政記者各位

平成 30年9月6日

福岡市博物館・佐賀県立博物館・佐賀県白石町教育委員会

福岡市博物館特別展「浄土九州」展 で展示予定

小さな仏像から大きな発見！

9月15日(土)から福岡市博物館で開催する「浄土九州-九州の浄土教美術」展で展示予定の、^{みふくじ}弥福寺（^{しろいしちょう}佐賀県白石町）所蔵「^{もくそうあみだによらいりゅうそう}木造阿弥陀如来立像」の体内から、^{じょうきゅう}承久四年（1222）に書写された未開封の「^{じょうどさんぶきょう}浄土三部経」が発見されました。「浄土三部経」は包紙にくるまれ、表に年号や仏師の名が記されています。鎌倉時代の仏像から、時代がわかる年号が発見されることは極めて珍しく、九州の彫刻史上、貴重な発見です。（詳細は別紙をご覧ください）

つきましては、各報道機関のみなさまに、
仏像及び体内から発見された「浄土三部経」包紙の撮影及び説明会を、
下記の日程で行いますので、
ぜひ、取材していただきますよう、お願いいたします。

日 時 平成30年9月11日（火）14時 開始

場 所 福岡市博物館 2階 多目的研修室 （早良区百道浜3丁目1-1）
（博物館1階受付でおたずねください。）

説明者 福岡市博物館 末吉武史（すえよしたけし）
佐賀県立博物館 竹下正博（たけしたまさひろ）
白石町教育委員会 渡部俊哉（わたなべとしや）

■お問い合わせ先

福岡市博物館 学芸課

^{よねくら}米倉 ・ ^{すえよし}末吉

電話 092-845-5011 FAX 845-5019

【参考】

今秋、福岡市博物館で開催される「浄土九州」展で展示予定の、弥福寺（佐賀県白石町）所蔵「木造阿弥陀如来立像」の体内から承久四（1222）年に書写された「浄土三部経」が発見された。「浄土三部経」は包紙にくるまれ、表に年号や仏師の名が記されていた。

包紙の表に書かれている文章

「浄土三部経 承久二二年壬午正月九日 / 大檀那金剛念盛 / 佛師琳賢」

現代訳（大意）

※ 承久二二年は四年のこと

承久^{じょうきゅう}四（1222）年1月9日に「金剛念盛^{こんごうねんじょう}」が出資し、仏師「琳賢^{りんけん}」が作った。

本資料の意義

- ① 鎌倉時代以前の仏像から、時代がわかる銘文が発見されることは極めて珍しい。
- ② 仏像の表現法などから、中央の仏師と思われるが、「琳賢^{りんけん}」という名は、これまでの記録には登場しない、初めて知られた仏師である。
- ③ この仏像と同じ年（1222年）に観世音寺（太宰府市）の不空羅索観音立像（重要文化財）を仏師琳^{りん}賢^{けん}が制作している。今回の浄土三部経が入っている包紙は未開封で、今後の調査が進めば、九州の彫刻史が大きく発展することが期待できる。



木造阿弥陀如来立像（高77.8cm）

※浄土三部経

浄土宗・浄土真宗が根本経典とする『仏説無量寿経』、
『仏説観無量寿経』、『仏説阿弥陀経』の三経典のこと

浄
土
三
部
経

承久二二年壬午正月九日
大檀那金剛念盛



包紙の大きさ

縦34.5cm × 幅4.6cm × 厚さ3.0cm

佛
師
琳
賢



仏像の中に入っていた「浄土三部経」の包紙
（この中にお経が入っている（未開封））

極楽あり。

西方に、

浄土

九州の浄土教美術

特別展

阿弥陀如来立像 鎌倉時代 福岡・萬行寺

Kyushu, The Pure Land -The Pure Land Buddhism Art of the Kyushu Region-

開館時間：9時30分～17時30分（入場は17時まで）

会場：福岡市博物館 特別展示室

休館日：毎週月曜日（ただし月曜日が祝日・振替休日の場合は翌平日休館）

観覧料：一般 1,300円（1,100円）、高大生 900円（700円）

※中学生以下無料。※（ ）内は前売、20人以上の団体、満65歳以上（シルバー手帳等の年齢を証明できるものを提示）、外国の方（パスポート、在留カードなど国籍の証明できるものを提示）の割引料金。※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳（以上の手帳を提示した人の介護者1人を含む）、特定疾患医療受給者証、特定医療費（指定難病）受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証を提示の場合は無料。

【チケット取扱】

ローソンチケット（Lコード 82829）、チケットぴあ（Pコード 769-152）、セブンイレブン、イーバス、ファミリーマートほか、主要プレイガイドにて6月30日（土）から発売開始。

※会期中のチケットは当日料金での販売となります。※チケットは購入の際に各プレイガイドによって各場手数料がかかる場合があります。

【主催】福岡市博物館、西日本新聞社、TVQ九州放送 【助成】（公財）福岡文化財団 【特別協力】学校法人筑紫女学園
【後援】福岡県、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、（公財）福岡市文化芸術振興財団、西日本リビング新聞社、FM FUKUOKA、cross fm、LOVE FM、西日本放送、九州旅客鉄道、（一社）日本自動車連盟福岡支部、（一社）福岡市タクシー協会、（一社）日本旅行業協会、西日本新聞TNC文化サークル、西日本文化サークル連合

2018年 9.15 土 → 11.4 日

 福岡市博物館
Fukuoka City Museum

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
TEL: 092-845-5011 FAX: 092-845-5019 <http://museum.city.fukuoka.jp/>



 THE FUKUOKA
CULTURAL
FOUNDATION

 beyond
2020



阿彌陀三尊坐像 鎌倉時代 福岡・荘厳寺



阿彌陀如来坐像 鎌倉時代 福岡・吉祥寺

初公開！南朝ゆかりの山寺に伝来した知られざる名品

九州の浄土教美術を一堂に

Kyushu, The Pure Land

The Pure Land Buddhism Art of the Kyushu Region

日本人の生き方に深い影響を及ぼした浄土信仰は、今から約1000年前の平安時代、末法思想の流行とともに盛んになりました。その中心となった西方極楽浄土のほとけ、阿弥陀仏は苦しみの多いこの世を生きる人々の心の拠り所となり、様々なかたちにあらわされてきました。日本列島の西に位置する九州にも長い浄土信仰の歴史があり、他の地域とは異なる特色を持っています。本展覧会ではこうした九州の浄土信仰に注目し、その中で生み出された多彩な絵画や彫刻など約200点を展示します。燦然と輝く極楽浄土の情景や来迎の姿をあらわす阿弥陀像、信仰の力を象徴する名号などを通じて、来世に願いを託した先人たちの心に触れてください。

巨巻！極楽浄土の情景を描いた縦横約4mの巨大曼荼羅



当麻曼荼羅 鎌倉時代 京都・禅林寺(重文) 肥後満濟寺旧蔵

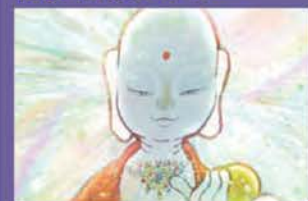
会期中一部展示替えをいたします。詳しくは博物館ホームページをご覧ください。

浄土九州展ブログ「西方に極楽あり」週一更新中！ [福岡市博物館 ブログ](#) [検索](#)



十王地獄図 江戸時代 鹿児島県歴史資料センター・黎明館

特別映像シアター



会場では佐賀県唐津市ゆかりの美術家、中島潔氏による映像「地獄心音阿(じごくこころね)」をご覧いただけます。恐ろしくも美しい極彩色の地獄世界をご堪能ください。

「中島 潔 - 地獄心音阿 CG 展覧会」2015年
画：中島 潔 映像作家：横本大佑
制作：株式会社アートカフェ

EVENT 関連イベント

●記念講演会 ※参加無料(ただし本展の観覧券(半券可)が必要)／要事前申込／定員 各240名

①「仏教における浄土思想」

日時 | 9月29日 [土] 14時～15時30分
講師 | 中川正法氏(筑紫女学院大学学長)
申込締切 | 9月14日 [金] (必着)

②「救いのほとけ 阿弥陀信仰の造形」

日時 | 10月13日 [土] 14時～15時30分
講師 | 須藤弘敏氏(弘前大学教授)
申込締切 | 9月28日 [金] (必着)

●落語 ※参加無料(ただし本展の観覧券(半券可)が必要)／要事前申込／定員 240名

「地獄八景亡者戯(じごくばっけいもうじゃのたわむれ)」

日時 | 10月7日 [日] 14時～15時 出演 | 川崎亨好朝氏
申込締切 | 9月21日 [金] (必着)

※いずれも会場は福岡市博物館1階講堂

【応募方法】 郵送、FAX、Emailのいずれかで受け付けます。応募のイベント名と日時、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、参加人数(1件につき、最大2名まで受付可)を明記のうえ、申込期限までに、下記までお申し込みください。

郵便先 〒810-0001 福岡市中央区天神 1-4-1 西日本新聞イベントサービス内「浄土九州展」係

FAX 092-731-5210 E-mail jyoudo@nishinippon-event.co.jp

※2名で応募される場合は、それぞれの氏名を明記してください。※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。※当選者の発表は参加券の発送をもってかえさせていただきます。※ご応募の際にいただいた個人情報、本イベントの連絡にのみ使用させていただきます。

聴かせます！

●お坊さんライブシアター

※参加無料(ただし本展の観覧券(半券可)が必要) 事前申込不要／定員 各30名

①「法然上人・聖光上人一代記」

日時 | 9月30日 [日] 14時～15時
出演 | 浄土宗教院有志の会 会場 | 福岡市博物館2階 多目的研修室

②「浄土教の視点より お釈迦様一代記」

日時 | 10月14日 [日] 14時～15時

イベントについてのお問い合わせ

西日本新聞イベントサービス内「浄土九州展」係
tel: 092-711-5491 (平日9時30分～17時30分)

●担当学芸員によるギャラリートーク

日時 | 会期中、毎週水・金曜日 14時～15時

会場 | 福岡市博物館 特別展示室 ※事前申込不要(ただし当日の本展入場者が対象)



[福岡市博物館]

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1 TEL: 092-845-5011 FAX: 092-845-5019
<http://museum.city.fukuoka.jp/>

[交通のご案内]

○市営地下鉄...博多駅から約13分、天神駅から約7分/西新駅[K04]下車(1番出口) 徒歩15分
○西鉄バス...博多バスターミナル1R5・6のりばから約25分、天神高速バスターミナル前1Aのりばから約20分
○博物館北口、福岡タワー南口、博物館南口、福岡タワー(TNC放送会館)下車徒歩約5分
○車...都市高速百道ランプより約3分、無料駐車場(250台・大型バス10台)

※土日祝や会期末は駐車場や周辺道路が混雑します。公共交通機関をご利用ください。

浄土九州 100%OFF
※本展の観覧券は、他のイベントには使えません。